

件名: 玄海原子力発電所第3、4号機 緊急時対策棟設置工事

説明事項リスト						備考欄※
No.	説明日	資料番号	説明項目	説明内容	反映すべき資料名 及び反映内容 (基本設計方針含む)	
1	2021/2/18	添付資料16	ディーゼル発電機からの緊急時対策棟への給電について	ディーゼル発電機からの緊急時対策棟への給電について容量上問題ない旨を添付資料16に追記する。	添付資料16	②
2	2021/2/18	補足説明資料11-1	通信連絡設備の容量増加について	緊急時対策棟の通信連絡設備の容量が代替緊急時対策所から増加している理由について記載する。	補足説明資料11-1	②
3	2021/2/18	—	加振試験及び転倒評価における摩擦の考慮の記載について	加振試験を行う際は現場の状況を踏まえて、アスファルトを敷設した加振台に車両を設置した状況で試験を実施している。転倒評価については、加振試験の結果より車両が転倒しないことを確認していることから、摩擦を考慮した評価となっている。 なお、川内新規規制基準工認時の補足説明資料において摩擦係数のばらつきを考慮した解析を実施した結果、摩擦係数とすべり量については非線形挙動する車両において相関関係がないと判断できるとしている。(川内新規規制基準工認 補足説明資料-15 可搬型重大事故等対処設備等の耐震性に関する説明書に関する補足説明資料P.3.2-2)	—	②
4	2021/2/18	添付資料2-2	緊対所接続盤の竜巻による風荷重による強度評価について	現状の添付資料2では、可搬SAのみの記載となっているため、緊対所接続盤等の常設SAに対する強度評価のスクリーニングも含めて記載を充実する。	添付資料2-2	②
5	2021/2/18	—	緊急時対策所用発電機車接続盤の耐震評価で風、積雪荷重を組み合わせていない理由について	積雪・風との組合せについては、受圧面積が小さい、自重が大きい等の理由により、その荷重が地震荷重に比べて小さい場合は、影響軽微と考慮しない設計としている。(添付資料12-9「機能維持の基本方針」参照) 緊急時対策所用発電機車接続盤については、壁掛け構造であり、積雪・風に対する受圧面積が小さいため、発生荷重が地震荷重に比べて小さくなることから、影響軽微として考慮しない設計としている。	—	②
6	2021/2/18	添付資料2-1	屋外に設置されている重大事故等対処設備の除雪・除灰について	屋外に設置されている重大事故等対処設備については、10cm程度の降灰又は10cm程度の積雪を目安に除灰又は除雪作業を実施する。	—	②

※①耐震関係、②プラント関係

件名:玄海原子力発電所第3、4号機 緊急時対策棟設置工事

説明事項リスト						備考欄※
No.	説明日	資料番号	説明項目	説明内容	反映すべき資料名 及び反映内容 (基本設計方針含む)	
7	2021/2/18	—	屋外設置のアンテナの耐震評価への風・積雪荷重の考慮について	屋外設置の衛星携帯電話用アンテナ(緊急時対策棟)については風・積雪荷重、衛星アンテナ(緊急時対策棟)については風の受圧面積が大きいため、風荷重と地震荷重の組合せを考慮することとし、添付資料12-9「機能維持の基本方針」にてその旨を記載している。 なお、玄海新規制工認や川内緊急時対策棟工認でも耐震計算書に具体的な数値を記載していないことから、既工認との整合性の観点より本設工認においても具体的な数値を記載していない。	—	②
8	2021/2/18	補足説明資料9-2	SA設備の基準適合状況の対応条文の明確化について	補足説明資料9-2の第2表において、各項目に対応する適合条文を明記する。	補足説明資料9-2	②
9	2021/2/18	補足説明資料9-2	健全性説明書と各添付資料(自然現象等)との記載内容の整合について	補足説明資料9-2の第2表において、自然現象、火災、溢水等の各添付資料との記載内容の整合を図った結果を反映する。	補足説明資料9-2	②
10	2021/2/18	補足説明資料9-2	屋外の重大事故等対処設備のリスト化について	屋外の重大事故等対処設備を抽出した結果について、補足説明資料9-2にてリスト化し整理する。	補足説明資料9-2	②
11	2021/2/18	補足説明資料10-3	屋外設置の火災感知器について	補足説明資料10-3において、屋外設置する防爆型の感知器について、説明する。	補足説明資料10-3	②

※①耐震関係、②プラント関係